

# 30日フェデラルファンド先物・オプション

## 概要

30日フェドファンド先物・オプション取引は、米連邦準備制度理事会の金融政策の変更によってもたらされる短期金利の変化に対してヘッジしたい、あるいは投機したいと思っている人にとって重要なリスク管理のツールです。フェドファンド先物は、さまざまなマネーマーケットの金利に伴うリスク・エクスポージャーの管理に関する取引機会やヘッジングリソースを提供します。フェドファンド先物に関する標準のおよびミッドカーブのオプションは、市場参加者に、FEDの政策が変更になりそうだという見解を示すために使われる可能性のある、定義されたリスクのパラメーターを持つ手段を提供します。合わせて、これらの取扱商品は、広範囲にわたる利用者と用途に役立っています。

## 取引について

フェドファンド先物の価格は、所与の暦月について、ニューヨーク連邦準備銀行が計算・報告する日次のフェドファンドの実効金利の平均値に対する市場の意見を反映します。それは、連邦準備制度理事会の金融政策を反映する手段が必要だという市場のニーズを捉るために設計されています。なぜなら、フェドファンド先物取引は、所与の月について日次のフェドファンドの実効金利に基づいているからです。それは、他の短期金利と高い相関関係を有する傾向にあり、事実上あらゆる短期の現金手段について変化する金利コストに伴うリスクを管理するのに、役立つようになっています。フェドファンド先物は、多くの異なる市場を横断して、投機的な視点から金融政策の変更を予想したり、より保守的に在庫のための資金調達リスクをヘッジすることに使われる可能性があります。

標準フェドファンド・オプションは、同じ限月のフェドファンド先物に基づくさまざまな市場の意見を説明するのに適する広範囲にわたる取引戦略を可能にします。ミッドカーブ・フェドファンド・オプションは、期先のフェドファンド先物に対する短期間のオプションであるので、ミッドカーブ・

オプションが限月となる月の12ヶ月後までの金融政策における可能な変更から生じるかもしれない、市場参加者のヘッジや投機のニーズにおける変化をうまく利用するといった取引戦略を可能とします。

フェドファンド先物・オプションは、長きにわたり米連邦公開市場委員会 (FOMC) による金融活動についての市場予想を追跡する有効な手段とみなされてきました。おそらく、フェドファンドの目標金利よりも重要な位置を占める金融政策は他にありません。したがって、FOMC 会合の前の何週間かにおいて、フェドファンド先物・オプション取引は、金融界すべてからの注目をひきつけることになるわけです。

## CMEグループのFedWatchツール

CMEグループのFedWatch ツールは、来たる FOMC 会合でフェドファンドの目標金利が変更される可能性があるという市場予想を、迅速に計測する手助けをします。ユーザーは、先の将来に開かれるFOMC会合での金利の動きの可能性と同様、次の予定されている FOMC 会合に対して将来の金利の動きの可能性を見るることができます。CMEグループのFedWatchツールの詳細については、[cme.com/fedwatch](http://cme.com/fedwatch) をご覧ください。

## 利点

- » 将来のFOMC会合でのFEDの活動について、市場予想の測定を提供します。
- » FEDの金融政策の変更に投機するあるいは同政策に対してヘッジするために、流動性のあるツールを提供します。
- » ユーロドル先物・オプションを含む、CMEグループが取り揃えた金利先物・オプションにおける他の短期金利取引に対して、スプレッドすることができます。
- » 低取引コスト、日々の値洗い、そしてカウンターパーティ信用リスクの実質的な回避とともに、透明性のある市場における取引を提供します。

## 市場参加者

- » プロップトレーダーとヘッジファンド運用者: 米連邦準備制度理事会の金融政策における変更について意見を示すために、トレーダーはまた、多種多様な相対価格差取引を行うために、これらの先物を利用することができます。
- » 債券ポートフォリオ運用者: 翌日物資金調達金利における不利益な変化から守るために
- » 銀行の資金担当者: 翌日物資金調達金利と定期預金金利間の関係における変化から守るため

## 30日フェデラルファンド先物取引要綱

30日フェデラルファンド先物	
<b>原資産</b>	限月について日次のフェデラルファンドの実効金利の平均値に等しい金利で30日ベースで計算される、1ヶ月間額面500万ドルのフェデラルファンドに関する金利
<b>取引単位</b>	500万ドル
<b>価格の表示方法</b>	100から限月について日次のフェデラルファンドの実効金利の平均値を差し引いた数値(例:7.25%金利は92.75に等しい)
<b>最小価格変動幅</b>	最期近限月:1ベーシスポイントの1/4 (0.0025)、もしくは1枚あたり10.4175ドル。他のすべての限月:1ベーシスポイントの1/2(0.005)もしくは1枚あたり20.835ドル
<b>限月</b>	最初の36暦月
<b>取引最終日</b>	限月の最終営業日。消滅する取引は、最終取引日の午後4時00分(シカゴ中部時間)に終了。
<b>最終決済</b>	消滅する取引は、限月について日次のフェデラルファンドの実効金利の平均値で、1ベーシスポイントの1/101まで四捨五入した数値に対する差金決済である。最終決済は、最終取引日後の最初の営業日に行われる。日次のフェデラルファンド実効金利は、ニューヨーク連邦準備銀行によって計算され、報告される。
<b>取引時間</b>	オープン・アウトクライ:月曜日～金曜日 シカゴ中部時間午前7時20分～午後2時00分 CME Globex電子取引市場:日曜日～金曜日 シカゴ中部時間午後5時00分～午後4時00分
<b>銘柄記号</b>	オープン・アウトクライ:FF CME Globex電子取引市場:ZQ

### 原商品であるフェデラルファンド先物限月

現在の暦年におけるフェデラルファンド・オプションの限月	現在の暦年												次の暦年													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1月	FF						FF6						FF1													
2月		FF						FF6							FF1											
3月			FF						FF6							FF1										
4月				FF						FF6							FF1									
5月					FF						FF6							FF1								
6月						FF						FF6							FF1							
7月							FF						FF6							FF1						
8月								FF						FF6							FF1					
9月									FF						FF6							FF1				
10月										FF							FF6						FF1			
11月											FF							FF6						FF1		
12月												FF							FF6						FF1	

### 限月上場

フェデラルファンド先物: 最初の36暦月  
標準フェデラルファンド・オプション: 最初の24暦月  
6ヶ月ミッドカーブ・フェデラルファンド・オプション: 最初の3暦月  
1年ミッドカーブ・フェデラルファンド・オプション: 最初の3暦月

### 銘柄記号

フェデラルファンド先物: オープン・アウトクライ—FF; CME Globex—ZQ  
標準フェデラルファンド・オプション: オープン・アウトクライーコールのFFCおよびプットのFFP; CME Globex—OZQ  
6ヶ月ミッドカーブ・フェデラルファンド・オプション: オープン・アウトクライ—FF6; CME Globex—ZQ6  
1年ミッドカーブ・フェデラルファンド・オプション: オープン・アウトクライ—FF1; CME Globex—ZQ1

## 標準およびミッドカーブ30日フェデラルファンド・オプションの取引要綱

	標準フェドファンド・オプション	6ヶ月フェドファンド・ミッドカーブ・オプション	1年フェドファンド・ミッドカーブ・オプション
上場限月	最初の24暦月		最初の3暦月
原資産	標準オプションと同じ月に限月となる30日フェドファンド先物取引。たとえば、2012年1月、2月、3月に限月となる標準オプションは、そのオプションが限月となる同じ月(つまり、それぞれ2012年1月、2月、3月)に限月となるフェドファンド先物を参照する。	6ヶ月ミッドカーブ・オプションの限月である月の6暦月後に限月となる30日フェドファンド先物取引。たとえば、2012年1月、2月、3月に限月となる6ヶ月ミッドカーブ・オプションは、そのオプションが限月となる月(つまり、それぞれ2012年7月、8月、9月)の6ヶ月後に限月となるフェドファンド先物を参照する。	1年ミッドカーブ・オプションの限月である月の12暦月後に限月となる30日フェドファンド先物取引。たとえば、2012年1月、2月、3月に限月となる1年ミッドカーブ・オプションは、そのオプションが限月となる月(つまり、それぞれ2013年1月、2月、3月)月の12ヶ月後に限月となるフェドファンド先物を参照する。
最小価格変動幅		1ベースポイントの1/4 (0.0025) あるいは1枚あたり10.4175ドル	
権利行使価格の刻み	行使価格は、6.25ベースポイント((0.0625))および12.5ベースポイント((0.1250))の刻みで上場される。6.25ベースポイントの刻みにおける行使価格は、現在の先物価格に最も近いアット・ザ・マニーの行使価格に加えて、次の10連続高い行使価格および10連続低い行使価格が上場される。この価格帯より上および下に、12.5ベースポイントの刻みにおける行使価格は、次の5連続高い行使価格および5連続低い行使価格が上場される。		
取引最終日	限月の最終営業日。消滅するオプションの取引は、対応する先物取引の通常CME Globex取引時間帯の終了時に終了する。 対応する先物取引についてのCME Globex電子取引時間帯		
決済/権利行使	アメリカン・スタイル。オプションの買い手は、CME Clearingにシカゴ中部時間で午後6時00分までに通知することによって、消滅の前のいかなる営業日においてもオプションを権利行使することができる。特定の指示がシカゴ時間で午後6時00分までにCME Clearingに与えられていない場合、最終取引日の終了後にイン・ザ・マニーで消滅するオプションは、最終取引日の翌営業日に自動的に権利行使される。	アメリカン・スタイル。オプションの買い手は、CME Clearingにシカゴ中部時間で午後6時00分までに通知することによって消滅の前のいかなる営業日においてもオプションを権利行使できる。オプション取引終了後は、それに反するオプションの権利行使の指示は認められない。すべてのイン・ザ・マニー・オプションは、自動的に権利行使され、すべてのアウト・オブ・ザ・マニー・オプションは、そのオプションの消滅の日にCME Clearingによって権利放棄される。アット・ザ・マニー・オプションは、アウト・オブ・ザ・マニー・オプションとみなされる。	
権利消滅	権利行使されないオプションは、最終取引日の翌営業日にシカゴ中部時間で午後7時00分に消滅する。	権利行使されないオプションは、最終取引日にシカゴ中部時間で午後7時00分に消滅する。	
取引時間	オープン・アウトクライ: 月曜日～金曜日のシカゴ中部時間午前7時20分～午後2時00分 CME Globex電子取引市場: 日曜日～金曜日のシカゴ中部時間で午後5時00分～午後4時00分		
シンボル	オープン・アウトクライ: コールFFCおよびプットFFP CME Globex 電子取引市場: OZQ	オープン・アウトクライ: FF6 CME Globex 電子取引市場: ZQ6	オープン・アウトクライ: FF1 CME Globex 電子取引市場: ZQ1

30日フェデラルファンド先物・オプションに関する情報については、  
[cme-group.com/interestrates](http://cme-group.com/interestrates) をご参照ください。



#### CME GROUP 本部

20 South Wacker Drive  
Chicago, Illinois 60606  
cme-group.com

info@cme-group.com  
+1 800 331 3332  
+1 312 930 1000

#### CME GROUP 海外拠点

**ニューヨーク**  
+1 212 299 2000

**ロンドン**  
+44 20 3379 3700

**シンガポール**  
+65 6593 5555

**カルガリー**  
+1 403 444 6876

**香港**  
+852 3101 7696

**ヒューストン**  
+1 713 658 9292

**サンパウロ**  
+55 11 2565 5999

**ソウル**  
+82 2 6336 6722

**東京**  
03 3242 6232

**ワシントン D.C.**  
+1 202 638 3838

#### 30日フェデラルファンド先物・オプションは、CBOTに上場されており、同取引所の規則や規制に従っています。

CME Group は、CME Group Inc. とその子会社であるシカゴ商業取引所、シカゴ商品取引所、ニューヨーク商業取引所、ニューヨーク商品取引所、ミズーリ州のカンザス商品取引所の商標です。

本資料に掲載されている情報は、一般情報の提供のみを目的としており、いかなる投資運用サービスやアドバイス、あるいは投資商品の募集もしくは勧誘を目的としたものではなく、また、CME グループの取引／清算サービス／事業や、デリバティブ取引の執行全般に関する投資判断、取引活動（取引代理人を通してか否かに問わらず）、あるいはその他の事業活動（総称して事業活動と呼ぶ）に関して頼るべき情報でもありません。

お客様がかかる事業活動を始める前に、常に、資格を有するアドバイザーにご相談になり、専門のアドバイスを受けるよう、お勧めいたします。CME グループおよびその子会社、もしくはその従業員や代理人は、本資料に含まれる情報に関し、一切の責任を引き受けたり、また一切の賠償責任を負うこともありません。

本資料に含まれる事業活動もしくは情報提供の行為が制限されている管轄地域が一部にある可能性もありますので、その旨ご留意ください。本資料に掲載されている情報は、事業活動や情報の配布／使用の行為が適用準拠法もしくは準拠すべき規則の違反となる管轄地域もしくは国における個人や法人を対象とする配布、あるいはかかる個人や法人による利用を目的としたものではありません。さらに詳しい情報に関しては、お客様の居住地域において法的資格を得ているブローカーや有資格アドバイザーにご相談ください。

日本国内在住のお客様へ

CME グループあるいはその子会社は、日本の金融商品取引法（1948年第25号、改正法）の第80条もしくは第155条にて定める金融商品取引所、もしくは外国金融商品取引所としての許可を受けておりません。CME グループの各取引所に上場されている有価証券もしくは金融商品の取引をご希望のお客様は、該当する取引所の会員ブローカーにお問い合わせの上、当該取引所での取引についてご相談ください。各取引所の会員ブローカーについての情報は、CME のウェブサイト（www.cme-group.com/findabroker、英語）をご参照ください。